

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

人と自然と未来をつなぎ、世界中の自然環境と共に歩むすべての人々の美しい未来を実現する

売上高
2,100億円

営業利益率
13.0%

ROE
14.0%

売上高
2,500億円

2 中長期の経営戦略

1. 売上の拡大

米国市場の需要確保、欧州事業拡大、ロボット・EMS分野進出。電動製品・ロボット分野強化で製品ポートフォリオ多様化

2. 収益性の改善

高付加価値製品の販売比率向上。国内構造改革、サプライチェーン見直し。DX・AI活用で業務効率化と生産性向上

3. 経営基盤の強化

人材育成と専門性高い人材確保で組織力向上。ガバナンス体制高度化と人事制度定着で持続的成長基盤構築

3 対処すべき課題

① 国内市場の構造変化

- ・ 農業従事者減少・高齢化による市場規模縮小懸念
- ・ 作業の省力化・自動化ニーズの拡大への対応

② グローバル競争への対応

- ・ 自社開発エンジンの軽量化・高出力化、排出ガス規制対応
- ・ 電動製品の高出力・制御技術開発と環境性能両立
- ・ グローバル販売網強化とアフターサービス充実

③ 事業構造の進化

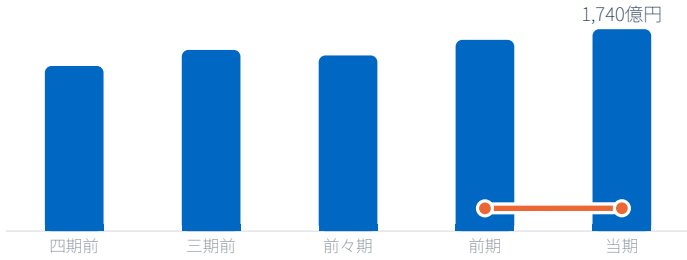
- ・ 屋外作業現場への新たな価値創出へのシフト
- ・ 環境負荷低減・安全作業環境・労働力不足課題への継続対応

面接で使えるポイント

- ・ 3事業（小型屋外作業機械・農業用管理機械・一般産業用機械）で世界的な市場ニーズに応える体制
- ・ 小型エンジン自社開発による軽量化・高出力化と排出ガス規制対応の技術競争力
- ・ 2028年度2,100億円売上、2030年度2,500億円ビジョン達成への電動・ロボット分野強化戦略

証券コード 6250

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,740億円営業利益率
11.3%財務健康度
72点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 63.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
806万円

機械内 35位/208社

平均年齢
44.1歳

機械内 49位/209社

平均勤続
18.4年

機械内 44位/209社

女性管理職
4.7%

機械内 66位/168社

男性育休
88.2%

機械内 64位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考：【5%ルール】：オークマ、やまびこなど4社(フィスコ)

